

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 12 月 27 日 (2007.12.27)

【公表番号】特表 2003-524939(P2003-524939A)  
 【公表日】平成 15 年 8 月 19 日 (2003.8.19)  
 【出願番号】特願 2001-511666(P2001-511666)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 B      7/26      (2006.01)**

**G 1 0 L      19/00      (2006.01)**

**G 1 0 L      19/04      (2006.01)**

【F I】

H 0 4 B      7/26      Q

G 1 0 L      9/00      N

G 1 0 L      9/18      D

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 30 日 (2007.10.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

送信側通信装置において、

所定の通信システムに従って第 1 のエンコーディングフォーマットを有する第 1 のパケットを送信するためのエンコードと、

フレーム消去条件を示す所定の通信システムに従ってフォーマット化された第 2 のパケットを受信するためのデコードと、

を備え、前記エンコードは、前記第 1 のエンコーディングフォーマットとは異なる第 2 のエンコーディングフォーマットを有した第 3 のパケットを送信することにより前記フレーム消去条件に应答する、送信側通信装置。

【請求項 2】

前記第 3 のパケットは、前記フレーム消去条件を示すために設定される消去インジケータビットを備えた、請求項 1 の通信装置。

【請求項 3】

前記第 2 のエンコーディングフォーマットは、ローメモリエンコーディングスキームを備えた、請求項 1 の通信装置。

【請求項 4】

前記第 1 のエンコーディングフォーマットは予測に基いたエンコーディングフォーマットである、請求項 1 の通信装置。

【請求項 5】

前記通信装置は所定の無線通信システムにおいて通信するように構成された加入者ユニットである、請求項 1 の通信装置。

【請求項 6】

前記通信装置は、所定の無線通信システムにおいて通信するように構成された基地局である、請求項 1 の通信装置。

【請求項 7】

前記第 1 のパケットは音声パケットであり、前記第 3 のパケットは音声パケットである

、請求項１の通信装置。

【請求項８】

受信側通信装置において、

第１のエンコーディングフォーマットで第１の packets を受信し、前記第１の packets 内のフレーム消去条件を検出するためのデコーダと、

前記デコーダにより検出されたフレーム消去条件に応答して、第２の packets を送信するためのエンコーダであって、前記第１の packets は品質が悪いことを前記第２の packets が示す、エンコーダと、  
を備えた受信側通信装置。

【請求項９】

前記第２の packets は前記フレーム消去条件を示すように設定された消去インジケータビットを備えた、請求項８の通信装置。

【請求項１０】

前記第２のエンコーディングフォーマットはローメモリエンコーディングスキームを備えた、請求項８の通信装置。

【請求項１１】

前記第１のエンコーディングフォーマットは予測に基いたエンコーディングフォーマットである、請求項８の通信装置。

【請求項１２】

前記受信側通信装置は、無線通信システムの加入者ユニットである、請求項８の通信装置。

【請求項１３】

前記受信側通信装置は、無線通信システムの基地局である、請求項８の通信装置。

【請求項１４】

前記第１の packets は音声 packets であり、前記第３の packets は音声 packets である、請求項８の通信装置。

【請求項１５】

コーディング装置からフィードバック出力を供給する方法において、

受信側デコーダにおいて、フレーム消去を示す第１のエンコーディングフォーマットの第１の packets を受信することと、

前記受信側デコーダでフレーム消去がなされたというフィードバックを前記受信側デコーダから受信側エンコーダに送信することと、

前記受信側エンコーダから第２の packets を送信することであって、前記第２の packets は、前記第１のエンコーディングフォーマットとは異なる第２のエンコーディングフォーマットで第３の packets の受信を要求することと、  
を備えた方法。

【請求項１６】

前記第２の packets はフレーム消去条件を示すように設定された消去インジケータビットを備えた、請求項１５の方法。

【請求項１７】

前記第２のエンコーディングフォーマットはローメモリエンコーディングスキームを備えた、請求項１５の方法。

【請求項１８】

前記第１のエンコーディングフォーマットは予測に基いたエンコーディングフォーマットである、請求項１５の方法。

【請求項１９】

前記通信装置は所定の無線通信システムにおいて通信するように構成された加入者ユニットである、請求項１５の方法。

【請求項２０】

前記通信装置は、所定の無線通信システムにおいて通信するように構成された基地局で

ある、請求項 15 の方法。

【請求項 21】

前記第 1 のパケットは音声パケットであり、前記第 3 のパケットは音声パケットである、請求項 15 の方法。